

目 次

1	平成 23 年度の博物館運営	3
■	事業の概要	
●	主要実施事業	
■	統計資料	
●	予算・決算	
●	月別入館者数	
●	館外事業参加者数	
●	博物館利用者数	
■	出版活動	
●	出版物	
●	図書販売実績	
●	図書寄贈実績	
■	施設管理	
●	第 2 展示室利用状況	
2	展示公開事業	9
■	「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と信仰～」	
■	企画展「ちょっと昔のくらし」	
■	「第 35 回 千葉県移動美術館」	
■	「市制施行 45 周年姉妹都市締結記念 石川県能登町展」	
■	千葉県北西部地区文化財巡回展 「ムラから村へ～掘り起こす土地の歴史～」	
3	教育普及事業	14
■	企画展関連事業	
●	「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と信仰～」関連事業	
●	企画展「ちょっと昔のくらし」関連事業	
●	「第 35 回 千葉県移動美術館」関連事業	
●	千葉県北西部地区文化財巡回展「ムラから村へ」関連事業	
■	博物館「知の講座」～マヤ文字を学ぼう～	
■	大人の木曜講座	
■	博物館子ども教室	
●	子ども教室 夏休みスペシャル 1	
■	博物館実務実習生の受入れ	
■	講師派遣	
■	協力事業	
■	職場体験学習	
4	調査研究事業	22
●	「修復完了 愛染明王坐像展」に関する調査研究	
●	企画展「ちょっと昔のくらし」に関する調査研究	
●	「姉妹都市締結記念 石川県能登町展」に関する調査研究	
●	企画展「前方後方墳と方墳」に関する調査研究	
5	市史編さん事業	23
■	流山市史編さん審議会	
■	流山市史編集委員会	

■事業	
●古文書の解読	
●史料の収集・整理・保管	
●『流山市史研究』第 21 号	
●石仏に関する調査研究	
■市史講座「石造物講座」	
6 収集保管事業	26
■新収蔵資料	
■二次資料	
■資料の館外貸出し	
■資料の閲覧・撮影・転載許可	
7 文化財保護・活用事業	29
■流山市文化財審議会	
■指定文化財	
●流山市内の指定文化財数	
●千葉県指定文化財一覧	
●流山市指定有形文化財一覧	
●流山市指定民俗文化財一覧	
●流山市指定記念物一覧	
●国登録有形文化財	
■文化財保護推進事業	
●文化財調査事業	
●文化財保存事業	
●文化財周知事業	
●無形民俗文化財支援事業	
●指定文化財の修理等に関する補助金	
■埋蔵文化財保護事業	
8 埋蔵文化財発掘調査事業	36
9 発掘調査の整理・報告書刊行事業	37
■整理・報告書刊行事業	
■出土資料保存処理・分析	
10 流山市立博物館のあらまし	38
■設置の目的	
■沿革	
■施設概要	
■設備概要	
■平成 23 年度博物館組織	
●職員	
●臨時職員	
■平成 23 年度実施事業一覧	
11 分館の利用状況	46
■一茶双樹記念館入館者数	
■杜のアトリエ黎明使用状況	
■指定管理者による分館自主事業一覧	
12 博物館友の会活動報告	52
13 交通のご案内	53

1 平成 23 年度の博物館運営

■事業の概要

展示公開事業では、「愛染明王坐像展」・「ちょっと昔の暮らし展」・「千葉県移動美術館」・「石川県能登町展」・「千葉県北西部地区文化財巡回展」と 5 回の企画展を実施した。これにより来館者数も増加し、目標とする 3 万人を超えた。

教育普及事業では、月 1 回開催される博物館子ども教室としては 2 年目となる「夏休み体験スペシャル」を 7 月に、「図書・博物館の夏祭り」を 8 月に開催し、小学生を中心に縄文世界や昔の暮らしを体験してもらうことができた。また、博物館講座「知の講座」全 4 回や市史講座「石仏講座」全 3 回を開催し、研究の実態を市民に紹介することができた。

文化財の保護については、流山 3 丁目庚申講関係資料が市指定有形民俗文化財に指定され、その修理について補助金が交付された。また緊急雇用創出事業を活用して、委託により整理作業を実施し、報告書を刊行した。

●主要実施事業

期日	内 容	期日	内 容
4月16日	子ども教室(勾玉作り)	10月13日	大人の木曜講座「懐かしきガリ版刷りを体験」〈第1回〉
5月17日	企画展(～7/29) 「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と信仰～」	10月20日	大人の木曜講座「懐かしきガリ版刷りを体験」〈第2回〉
5月28日	子ども教室(茶道教室)	10月22日	子ども教室(どんぐり工作)
6月2日	大人の木曜講座 「アンギン織を体験」〈第1回〉	10月27日	大人の木曜講座「懐かしきガリ版刷りを体験」〈第3回〉
6月3日	文化財審議会	11月12日	企画展(～12/4) 第35回 千葉県移動美術館
6月9日	大人の木曜講座 「アンギン織を体験」〈第2回〉	11月13日	市史講座「石造物講座」(1回目)
6月16日	大人の木曜講座 「アンギン織を体験」〈第3回〉	11月20日	市史講座「石造物講座」(2回目)
6月20日	「知の講座」(第1回・マヤ文明の概要)	11月26日	市史講座「石造物講座」(3回目)
6月25日	子ども教室(アンギンづくり)	11月27日	子ども教室(勾玉づくり)
7月4日	「知の講座」(第2回・マヤ文字解読の歴史)	12月17日	子ども教室(たこ作りに挑戦)
7月11日	「知の講座」(第3回・マヤ文字の解読)	1月7日	市制施行45周年 姉妹都市締結記念 石川県能登町展(～1/29)
7月27日 28日	子ども教室 夏休みスペシャル ～縄文世界を体験しよう～	1月21日	子ども教室(ひな人形作り)
8月6日	第1回企画展(～10/23) 「ちょっと昔の暮らし」	2月11日	第2回企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 ムラから村へ—掘り起こす土地の歴史—」(～3/25)
8月24日	博物館実習生受入(～9/1)	2月18日	子ども教室(昔の暮らし)
8月25日 26日	子ども教室 夏休みスペシャル2 ～昔の暮らしを体験しよう～	3月13日	市史編さん審議会
9月25日	子ども教室(勾玉づくり)	3月17日	子ども教室(はにわづくり)

■統計資料

●予算・決算

(単位：円)

事業名	予算現額	事業名	予算現額
	決算額		決算額
図書・博物館施設管理事業	26,048,000	文化財保護推進事業	2,818,418
	24,450,524		2,630,513
図書・博物館事務管理事業	6,134,000	文化財看板設置及び立替事業	268,000
	5,438,330		252,000
博物館活動事業	2,689,000	埋蔵文化財発掘調査事業	10,831,102
	2,308,275		7,919,953
一茶双樹記念館維持管理事業	1,168,000	発掘調査の整理・報告書刊行事業	34,057,480
	1,142,392		33,852,735
杜のアトリエ黎明維持管理事業	9,000	埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	1,798,000
	5,938		1,652,294
企画展開催事業	6,154,000	受託発掘調査報告書刊行事業	1,971,000
	5,010,982		1,963,720
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	12,900,000	発掘調査の整理・報告書刊行委託事業(緊急雇用創出事業)	27,595,000
	12,900,000		27,594,000
市史編さん活動事業	4,040,000	合 計	138,481,000
	3,477,659		130,599,315

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

執行率 94%

●月別入館者数

区分 月	開館 日数	個 人	団 体		計
			入館者数	団体数	
4 月	2 6	1, 4 5 1人	0人	0団体	1, 4 5 1人
5 月	2 5	1, 6 5 0人	7 0人	1団体	1, 7 2 0人
6 月	2 5	1, 6 8 4人	1 8 9人	2団体	1, 8 7 3人
7 月	2 7	3, 5 8 4人	1 3 0人	3団体	3, 7 1 4人
8 月	2 6	4, 3 6 5人	2 2人	2団体	4, 3 8 7人
9 月	2 5	3, 0 1 9人	3 6 1人	4団体	3, 3 8 0人
10 月	2 6	2, 1 8 0人	5 0 3人	7団体	2, 6 8 3人
11 月	2 5	2, 2 0 6人	2 0人	1団体	2, 2 2 6人
12 月	2 4	1, 5 3 5人	2 0人	1団体	1, 5 5 5人
1 月	2 2	2, 3 7 9人	2 2 7人	2団体	2, 6 0 6人
2 月	2 4	2, 0 4 9人	2 9 3人	3団体	2, 3 4 2人
3 月	2 7	2, 0 8 0人	6 6人	3団体	2, 1 4 6人
合計	3 0 2	2 8, 2 0 4人	1, 8 7 9人	2 9団体	3 0, 0 8 3人

●館外事業参加者数

※知の講座	全 3 回	1 2 3 人
※博物館子ども教室	全 1 2 回中 4 回	1 0 1 人

●博物館利用者数 *月別入館者数と各事業参加者数合計 3 0, 3 0 7 人

■出版活動

●出版物

名 称	判	頁	部 数
『流山市立博物館年報 No. 33』	A 4	4 3	2 5 0
流山市史研究 21号	B 5	7 0	5 0 0

●図書販売実績

＊絶版非掲載

(一茶双樹記念館) は一茶双樹記念館のみで販売

書 名	販 価	販売数	書 名	販 価	販売数
4 流山の絵馬と額	1,260	0	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	2
6 流山の職人	1,470	2	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	1
7 流山の農業	840	0	流山市史 八木村誌	4,200	0
8 流山の講	1,360	4	流山市史 流山町誌	4,200	2
9 流山の衣生活	1,050	1	流山市史 新川村関係文書	4,200	0
10 河川と流山	1,360	5	流山市史 利根運河関係資料	5,250	0
11 流山の屋敷神	1,470	5	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	0
12 流山の道	1,260	5	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0
13 流山糧秣廠	1,050	3	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	0
16 不思議	1,360	2	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	0
18 流山と自転車	580	1	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	0
19 中野久木谷頭遺跡	900	6	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0
20 吉野誠の世界	600	5	流山市史 植物編	4,200	0
21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	3	流山市史 民俗編	6,300	0
22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	4	流山市史 文化財編	4,200	0
23 博物館でタイムトリップ	710	23	流山市史研究 第 2 号	840	0
24 流山庚申塔探訪	1,330	10	流山市史研究 第 3 号	1,050	2
25 懐かしの流山Ⅱ	700	25	流山市史研究 第 4 号	1,150	1
26 中世の流山を探る	1,000	7	流山市史研究 第 5 号	1,260	2
27 利根運河120年の記録	1,000	18	流山市史研究 第 6 号	1,150	3
聞き書き 流山の野菜作り	340	1	流山市史研究 第 7 号	1,260	1
聞き書き 電化製品のある暮らし	380	1	流山市史研究 第 8 号	1,150	3
展示図録第 2 集	520	6	流山市史研究 第 9 号	1,150	2
館蔵品図録	1,050	1	流山市史研究 第 10 号	1,260	3
館蔵品図録Ⅱ	1,050	1	流山市史研究 第 11 号	1,150	4
笹岡了一人と画業の軌跡	730	1	流山市史研究 第 12 号	1,050	3
流山市文化財マップ	300	26	流山市史研究 第 13 号	1,050	1
三輪野山貝塚調査概要報告書	1,000	1	流山市史研究 第 14 号	1,050	1
聞き書き 流山の昔の暮らし	380	11	流山市史研究 第 15 号	1,050	3
メモパッド	100	61	流山市史研究 第 16 号	730	2
記念テレカセット A	600	1	流山市史研究 第 17 号	500	3
記念テレカセット B	1,000	0	流山市史研究 第 18 号	500	2
短冊 (一茶双樹記念館)	700	4	絵葉書セット (一茶双樹記念館)	800	22
			絵葉書バラ (一茶双樹記念館)	100	40

● 図書寄贈実績

受付日	寄贈先	書名	部数	事由
平成23年 5月12日	流山市中央公民館	聞き書き 流山の野菜作り 聞き書き 電化製品のある暮らし 聞き書き 流山の昔の暮らし	1 1 1	調査・研究
平成23年 5月28日	釣 洋一氏一行 (新選組研究者)	博物館でタイム・トリップ 利根運河 120 年の記録 吉野誠の世界	1 1 1	調査・研究
平成23年 6月15日	麗澤大学教授 ハル・ケリー氏	中野久木谷頭遺跡	1	調査・研究
平成23年 8月16日	流山市役所 都市計画課長	流山の醸造業Ⅰ 流山の醸造業Ⅱ 利根運河 120 年の記録 懐かしの流山Ⅱ	1 1 1 1	調査・研究
平成23年 9月28日	一茶双樹俳句交流会	メモパッド 利根運河 120 年の記録	12 1	交流会副賞
平成23年10月15日	埼玉県吉川市 生涯学習課 市史編さん係	中世の流山を探る	1	調査・研究
平成23年10月29日	石川県能登町	流山市史 通史編Ⅰ 流山市史 通史編Ⅱ 流山市史 八木村誌 流山市史 流山町誌 流山市史 新川村関係文書 流山市史 利根運河関係資料 流山市史 近世資料編Ⅰ 流山市史 近世資料編Ⅱ 流山市史 近世資料編Ⅲ 流山市史 近世資料編Ⅳ 流山市史 近世資料編Ⅴ 流山市史 近世資料編Ⅵ 流山市史 植物編 流山市史 民俗編 流山市史 文化財編	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	調査・研究
平成23年11月11日	千葉県立美術館	笹岡了一・人と画業の軌跡	1	調査・研究
平成24年 1月 8日	流山市立中央図書館	流山の講	1	調査・研究

■施設管理

●第 2 展示室利用状況

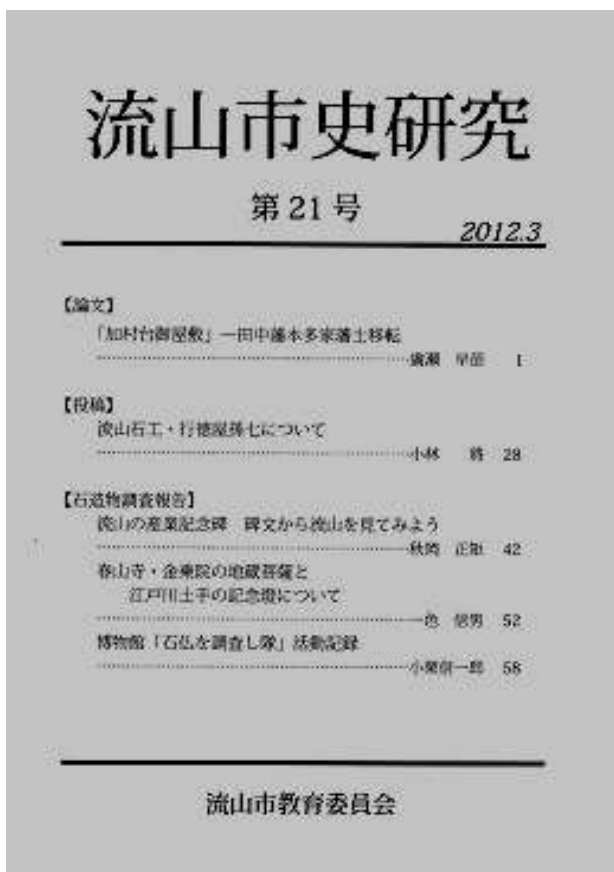
企画展等で利用していない時は、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しをしている。

平成 23 年度は主催事業が通年にわたって発生したため、外部団体への展示室の貸出し件数は 0 件であった。

参考

5 月 17 日～	7 月 29 日	小企画展「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と信仰～」	62 日間
8 月 6 日～	10 月 23 日	第 1 回企画展「ちょっと昔の暮らし」	67 日間
11 月 12 日～	12 月 4 日	企画展「第 35 回 千葉県移動美術館」	19 日間
1 月 7 日～	1 月 29 日	企画展「市制施行 45 周年 姉妹都市締結記念 石川県能登町展」	20 日間
2 月 11 日～	3 月 25 日	第 2 回企画展「第 7 回千葉県北西部地区文化財巡回展 ムラから村へ」	37 日間
・主催事業で使用した日数：合計 205 日			
・　　　　　準備・撤収日数：			71 日
・　　　　　未使用期間：			26 日
開館日数：			302 日
休館日：			64 日

平成 23 年度 出版物

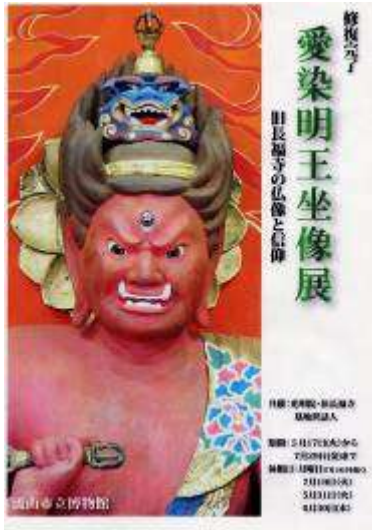


2 展示公開事業

■「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と信仰～」

開催期間＝平成 23 年 5 月 17 日（火）～平成 23 年 7 月 29 日（金）

観覧者数＝6, 121 人 ＊会期 62 日間



開催趣旨

市指定文化財「旧長福寺木造愛染明王坐像」の解体修復が平成 22 年度に完了したことをうけ、旧長福寺の歴史と愛染明王の修復過程の様子とともに、往時の姿に甦った愛染明王像を公開した。

【展示状況】



■企画展「ちょっと昔の暮らし」

開催期間＝平成 23 年 8 月 6 日（土）～平成 23 年 10 月 23 日（日）

観覧者数＝9,492人 ＊会期 67日間



開催趣旨

小学校 3・4 年生は社会科単元「かわってきた人びとの暮らし」で、100 年くらい前から現在に至るまでの道具や暮らしの移り変わりを調べる学習をする。その一環として、博物館に授業時間に来館し、昔の民具等を見学する学校も多い。

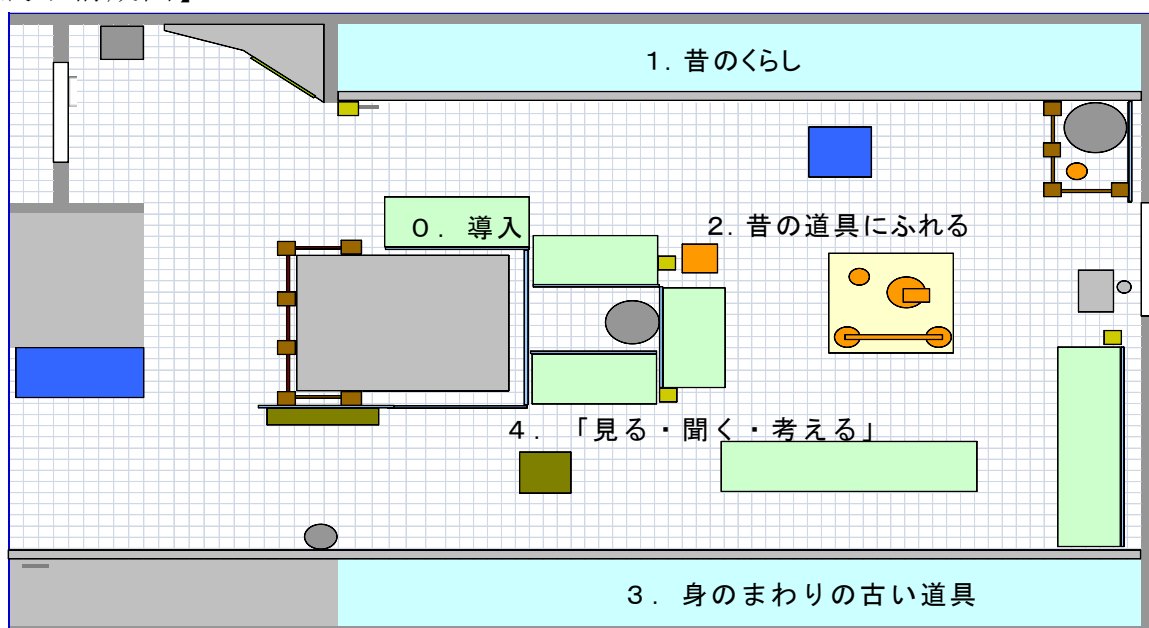
恒例となったこの企画展では、「ちょっと昔」の民具や写真などを展示することにより、子どもたちの学習の手助けとなることを目指した。

また、来館いただく老若男女が、100 年くらい前から現在に至る道具や暮らしの移り変わりに思いを馳せ、語り合う場となることを意図した。

【展示状況】



【展示構成図】



■「第 35 回 千葉県移動美術館」

開催期間＝平成 23 年 11 月 12 日（土）～平成 23 年 12 月 4 日（日）

観覧者数＝2, 165 人 ＊会期 19 日間



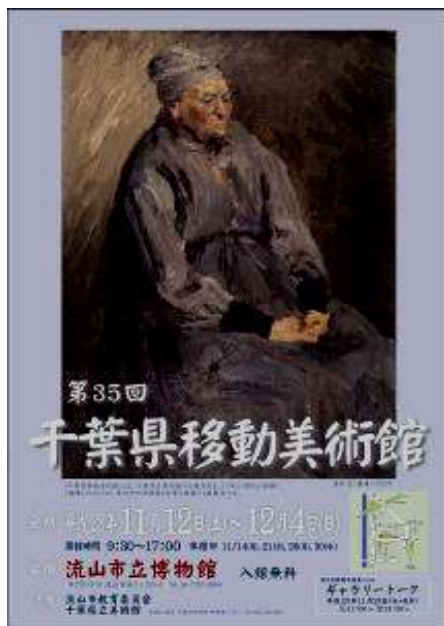
開催趣旨

千葉県移動美術館開催趣旨

「千葉県立美術館の収蔵作品を中心とした美術作品を、県内の市町村施設を会場に展覧し、より広範囲な地域の県民に美術鑑賞の機会を提供するとともに、地域文化の振興に寄与する。」

上記の開催趣旨に則り、平成 22 年度の募集に応募したところ、本年度の当館での開催が決定したものです。県内の作家を中心とした県立美術館収蔵作品（絵画・彫刻・書道・工芸）の他、流山出身の画家、「笹岡了一・秋元まつ子」の作品や千葉県展受賞作品もあわせて展示されました。

【展示状況】



■「市制施行 45 周年姉妹都市締結記念 石川県能登町展」

開催期間＝平成 24 年 1 月 7 日（土）～平成 24 年 1 月 29 日（日）

観覧者数＝2,483 人 ＊会期 20 日間



開催趣旨

流山市と石川県能登町との関係は、能登町（旧内浦町）出身の能登杜氏が流山市内の酒蔵会社に派遣された昭和初期まで遡る。その縁は「流山市民まつり」の物産展参加や小学生の相互交流として結実し、平成 17 年には災害時の応援協定を締結。東日本大震災で当市は、飲料用の海洋深層水 10t の支援を受けた。

この深い絆に鑑み、流山市は市制施行 45 周年にあたる平成 24 年 1 月 17 日（火）に能登町と姉妹都市協定を締結した。

これを祝し、能登町の自然・祭・食・産業・観光の溢れる魅力と交流の歴史を紹介することを意図して企画した。

【展示状況】



■千葉県北西部地区文化財巡回展

「ムラから村へ - 掘り起こす土地の歴史 -」

開催期間＝平成 24 年 2 月 11 日（土）～平成 24 年 3 月 25 日（日）

観覧者数＝3,361 人 ＊会期 37 日間



開催趣旨

千葉県北西部地区の 11 市で構成される千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会と共催して、船橋市飛ノ台史跡公園博物館、市立市川歴史（考古）博物館と 3 館を巡回して開催した。「ムラから村へ」というテーマで、奈良時代の戸籍が作られた頃の村を中心に縄文時代から明治初期の牧の開墾の村まで、この地域の村の成り立ちに迫った。

関連事業として、1 月には連絡協議会主催で市川市で発表会が行われ、当館では、展示解説や講演会を開催し、企画展のテーマについて深く知る機会を設けた。

【展示状況】



3 教育普及事業

■企画展関連事業

●「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と信仰～」関連事業

旧長福寺の愛染明王の修復に携わった工房代表による講演。



回	期日	講師	内容	参加者数
1	7 月 18 日 (土)	長井武志 (古文化財修復研究所代表)	木造愛染明王坐像 の修復について	24 人

●企画展「ちょっと昔の暮らし」関連事業

火おこし、唐箕体験。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	8 月 25 日 (木) 26 日 (金)	博物館職員	夏休み体験スペシャル 2 ～昔の暮らしを体験してみよう～	350 人
内容：まいぎり式の火おこし、火打ち金・石を使った火おこし、唐箕をまわしてみよう、桶をかついでみよう、台はかりで重さを測ってみよう、布ぞうりをつくろう				



●「第 35 回 千葉県移動美術館」関連事業

企画・展示を担当した学芸員による列品解説。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	11 月 23 日(水)	高山 順子 (千葉県立美術館)	ギャラリートーク (午前・午後 各 1 回)	37 人



●千葉県北西部地区文化財巡回展「ムラから村へ」関連事業

展示を担当した学芸員による講座。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	2 月 25 日(土)	松本 太郎 (市立市川考古博物館)	国府・国分寺と周辺の村	36 人
2	3 月 10 日(土)	北澤 滋 (流山市立博物館)	流山の古代の遺跡	22 人
3	4 月 14 日(土)	後野 真弥 (鎌ヶ谷市教育委員会)	牧の開墾と村	25 人



■博物館「知の講座」～マヤ文字を学ぼう～

市民の知的欲求に応えるために最新最先端の学問的情報を発信する講座。

回	期 日	講 師	演 題	参加者数
1	6 月 20 日 (月)	ハル・ケリー M. (麗澤大学教授)	マヤ文明の概要	47 人
2	7 月 4 日 (月)		マヤ文字解読の歴史	41 人
3	7 月 11 日 (月)		マヤ文字の解読	35 人
			参加人数合計	123 人



■大人の木曜講座

教育普及活動の一環として、大人を対象とした講座。毎週木曜日に開催し、3回で1講座、年2回実施した。

回	期 日	講 師	内 容	参加者数
1	6 月 2・9・16 日 (全 3 回)	博物館職員	アングイン織を体験	24 人
2	10 月 13・20・27 日 (全 3 回)		懐かしきガリ版刷りを体験	6 人
			参加人数合計	30 人

■博物館子ども教室

学校週 5 日制に対応するため、市内在住の小中学生を対象として、「茶道教室」「勾玉づくり」「アンギンづくり」等を毎月 1 回実施した。

回	期日	講師	内容	参加者数
1	4 月 16 日（土）	博物館職員	勾玉づくり	16 人
2	5 月 28 日（土）	流山市茶道親和会	茶道教室	22 人
3	6 月 25 日（土）	博物館職員	アンギン織	13 人
4	7 月 23 日（土）	博物館職員	貝アクセサリー	31 人
5	9 月 25 日（日）	博物館職員	勾玉づくり	22 人
6	10 月 22 日（土）	博物館職員	どんぐり工作	26 人
7	11 月 27 日（日）	博物館職員	勾玉づくり	22 人
8	12 月 17 日（土）	内田 博（流山市 青少年育成協議会）	手作り凧づくり	26 人
9	1 月 21 日（土）	博物館職員	ひな人形作り	18 人
10	2 月 18 日（土）	博物館職員	アンギン織	8 人
11	3 月 17 日（土）	博物館職員	ミニチュアはにわ づくり	30 人
参加人数合計				234 人

会場：流山市中央図書館会議室（下記を除く）

2. 一茶双樹記念館

10. 流山市生涯学習センター

●子ども教室 夏休みスペシャル 1

「縄文世界を体験しよう」平成 23 年 7 月 27 日（水）・28 日（木）

内容
土器を洗ってみよう・土器を持ってみよう・貝の種類を探してみよう・アンギン織をしてみよう
参加者 180 名



■博物館実務実習生の受入れ

平成 23 年度の博物館実習生は、8 月 24 日から 9 月 1 日までのうち 6 日間、実習生 4 名を受け入れた。

博物館実務実習日程

期 日	実 習 内 容
8 月 24 日（水）	ガイダンスと館の活動概説（講義）・館内見学 課題発表・博物館業務の流れ（講義）
8 月 25 日（木）	教育普及事業のサポート（実習）
8 月 26 日（金）	教育普及事業のサポート（実習）
8 月 30 日（火）	考古資料の保管と取扱い（実習）
8 月 31 日（水）	古文書資料の整理と目録作成（実習）
9 月 1 日（木）	古文書資料の整理と目録作成（実習）・反省会

博物館実務実習生

No.	大 学 名	学 部 名	学 年	性 別	居 住 地
1	聖心女子大学	文学部	4	女	柏市
2	大正大学	文学部	4	女	流山市
3	東洋大学	文学部	4	女	流山市
4	駒澤大学	文学部	3	男	松戸市

■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

期日	派遣先	内容	参加者数
5 月 13 日（金）	八木南小学校	6 年生 総合学習 勾玉づくり	28 人
6 月 28 日（火）	流山史跡探訪 友の会	講義 「縄文・弥生時代の流山」	20 人
11 月 17 日（木）	流山史跡探訪 友の会	講義「みりんと流山」	18 人
11 月 22 日（火）	東深井小学校	4 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	145 人
11 月 29 日（火）	流山史跡探訪 友の会	講義「古代・中世の流山」	25 人
1 月 24 日（火）	江戸川台小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	115 人
1 月 25 日（水）	東深井小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	140 人
1 月 31 日（火）	向小金小学校	3 年生 社会科学習 古い道具と昔の暮らし	91 人

■協力事業

市内の文化事業団体が実施する次の事業に協力した。

実施日	事業名	主催団体
9 月 23 日（金）	第 6 回 利根運河まつり	流山歴史文化研究会 （流山市北部地域図書館 共催）
10 月 29 日（土）	第 7 回 小林一茶まつり	㈱グリーンダイナミクス （流山歴史文化研究会 後援）

■職場体験学習

市内の中学校・市内市外の高校からの要請により、キャリア教育推進事業に協力した。体験学習の場所は博物館及び西深井埋蔵文化財整理室。

実施日	学校名・学年	参加者数
8 月 1 日（月）・2 日（火）	県立船橋古和釜高校 2 年生	3 人
9 月 6 日（火）・7 日（水）	市立常盤松中学校 2 年生	2 人
9 月 8 日（木）・9 日（金）	市立南部中学校 2 年生	4 人
11 月 9 日（水）・10 日（木）	市立流山北高校 2 年生	3 人
11 月 16 日（水）・17 日（木）	市立北部中学校 2 年生	1 人
11 月 24 日（木）・25 日（金）	市立東部中学校 2 年生	1 人

市内の小学校からの要請により、6 年生の「夢・仕事ぴったり体験」事業に協力した。館内見学後、「夏休み体験スペシャル」に参加。

実施日	学校名・学年	参加者数
7 月 27 日（水）・28 日（木）	市立西初石小学校（2 人） 市立東深井小学校（4 人）	6 人
8 月 25 日（木）・26 日（金）	市立流山小学校（4 人） 市立西初石小学校（3 人） 市立東深井小学校（5 人） 市立八木北小学校（3 人）	15 人

4 調査研究事業

●「修復完了 愛染明王坐像展」に関する調査研究

市指定有形文化財「木造愛染明王坐像」の解体修復の進行にあわせ、旧長福寺及び関連資料（木製模造剣等）の調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝4月～5月

●企画展「ちょっと昔の暮らし」に関する調査研究

平成23年度第1回企画展「ちょっと昔の暮らし」の開催に向け、民具等を対象として調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝4月～3月

●「姉妹都市締結記念 石川県能登町展」に関する調査研究

「姉妹都市締結記念 石川県能登町展」の開催に向け、調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝10月～1月

●企画展「前方後方墳と方墳」に関する調査研究

平成24年度第2回企画展「前方後方墳と方墳」の開催に向け、調査研究を行い、企画展開催に備えた。

期間＝8月～3月

また、平成24年3月に調査研究報告書「前方後円墳と方墳」を刊行した。

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進にあたり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため平成 24 年 3 月 13 日（火）に開催した。

流山市史編さん審議会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
第 1 号 選 出	相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	副会長
	青木 更吉	地域史研究家	
	小川 浩	昭和女子大学講師	会 長
	小疇 尚	明治大学名誉教授	
	下津谷達男	日本考古学協会会員	
	清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	
	堀部 昭夫	元千葉県立現代産業科学館副館長	
	村田 一二	元小中学校校長	
	山田 友治	聖徳大学講師	
第 2 号 選 出	直井 英樹	生涯学習部次長	

任期 平成 22 年 10 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで
名簿は平成 24 年 2 月 10 日現在

■流山市史編集委員会

流山の歴史に関する書物を刊行する場合、原稿の執筆者、監修者及び専門知識をもつ委員を委嘱して組織する委員会である。平成 23 年度は、編集等を行う刊行物がなかったため、開催しなかった。

流山市史編集委員会委員名簿

区 分	氏 名	役 職	備 考
監修者	小川 浩	昭和女子大学講師 流山市史編さん審議会会長	会長 監修
専門知識 を 有する者	石神 裕之	慶応義塾大学准教授	原始 古代 中世
	中山 文人	松戸市立博物館学芸員	中世
	猪股 寛	野田市郷土博物館学芸員	近世
	松丸 明弘	千葉県立東葛飾高等学校教諭	近代 現代
執筆者	博物館学芸係	—	職命

任期 平成 20 年 3 月 13 日から

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

収蔵点数 22, 546 点のうち、平成 23 年度は恩田家文書 250 点について解読した。

●史料の収集・整理・保管

流山市三輪野山に所在する中村剛家の長屋門 2 階に収蔵されていた古文書 1, 800 点以上を平成 23 年 2 月 22 日に収集し、目録の作成を行った。

●『流山市史研究』第 21 号

論文 1 点、投稿 1 点、石造物調査報告 2 点等を収録し、平成 24 年 3 月 25 日に刊行した。

仕様：A5 判縦 2 段組、63 ページ

刊行部数：500 部

●石仏に関する調査研究

「石仏を調査し隊」が市内の石仏の調査を月に 1 回行った。

■市史講座「石造物講座」

市内に多く残る石造物について、講師による調査・研究の成果から視野を広げ、その実態と意味を知る講座です。

回	期日	講師	演題	参加者数
1	11 月 13 日 (日)	石田年子 房総石造文化財研 究会副会長	「東葛の石仏・北総 の石仏」 ～石仏を検証する～	47 人
2	11 月 20 日 (日)	石田年子 房総石造文化財研 究会副会長	「日本の石造仏」 ～石仏を分析する～	41 人
3	11 月 26 日 (土)	松井敏也 筑波大学大学院世 界遺産専攻准教授	「アジアの石造物」 ～仏教遺跡を分析す る～	35 人
参加人数合計				123 人



6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

No.	受入日	資料名	点数	寄贈者
1	H23. 4. 6	軍人手帳・写真・手帳	4	花野井 幸子
2	H23. 6. 1	家庭用膳写版	1	田上 郁夫
3	H23. 6. 6	布団側・石剣・手焙り	3	中村 剛
4	H23. 9. 30	流山小学校 90 周年記念手拭	1	大野 千恵子
5	H23. 10. 28	シュロ葉製ハエタタキ	5	天野 日出男
6	H23. 11. 26	手動計算機ほか	7	内田 金治
7	H24. 2. 7	焼酎甕	1	東畑 秀雄
8	H24. 2. 7	双葉山使用火鉢	1	中口 一郎
9	H24. 2. 7	「東菊」ポスター	1	小松 みどり
10	H24. 2. 8	紙芝居	6	流山歴史文化 研究会 会 長 渡 辺 義正
11	H24. 3. 6	流山町領収書ほか	3	佐々木 則男
12	H24. 3. 7	襖	6	武村 幸子
13	H24. 3. 22	奉公袋・戦時国債ほか	5	佐々木 美行
14	H24. 3. 23	写真	5	安藤 由利子
15	H24. 3. 30	板碑	2	吉野 利子
			51	

■二次資料

購入図書 24冊
 受贈図書類 529点（図書 526点・DVD 3点）

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況

(敬称略)

No.	貸出期間	資料名称	点数	貸出先	目的
1	23. 6. 1～ 23. 6. 30	秋元松子絵画作品	8	(株)アーテック	展示
2	23. 10. 22～ 23. 10. 25	鈴木心平作品 (複写)	18	平和台2・3丁目自治会	展示
3	23. 11. 11～ 23. 11. 18	炭火アイロンほか	6	南流山小学校 校長 吉田洋子	観察 体験
4	24. 2. 16～ 24. 3. 14	簪・貝合せほか	25	一茶双樹記念館・杜の アトリエ黎明指定管理者 (株)グリーンダイナミクス	展示
5	24. 3. 2～ 24. 5. 10	鈴木心平作品 (複写)	5	鈴木 考治	展示

■資料の閲覧・撮影・転載許可

博物館資料閲覧・撮影・転載許可

(敬称略)

No.	許可日	資料名称	点数	申請者	目的
1	H23. 5. 25	写真（流山電鉄）	2	株式会社 美和企画	掲載
2	H23. 8. 12	古文書 （吉野縫之介家文書）	一括	長谷川 裕子	調査
3	H23. 8. 26	写真（『懐かしの流山』 掲載写真）	28	流山市都市計画課	閲覧 掲載
4	H23. 9. 14	古文書（岡田清家文書ほか）	一括	立教大学文学部教授 荒野 泰典	閲覧 撮影
5	H23. 9. 24	古文書（文政 7 年『奥州 道中記』）	1	佐藤 優	閲覧 複写
6	H23. 10. 20	写真（『懐かしの流山Ⅱ』 掲載写真）	16	NPO ホタル野	掲載
7	H23. 12. 28	写真（棒屋の仕事）	一括	鎌ヶ谷市郷土資料館	掲載
8	H24. 1. 13	写真（利根運河開削）	2	埼玉県立川の博物館	掲載 展示
9	H24. 2. 2	古文書（小谷正太郎家文書）	1	立教大学文学部教授	掲載
10	H24. 2. 2	古文書（秋元本家文書）	一括	松本 典子	閲覧 複写
11	H24. 2. 11	写真（利根運河開削）	4	田村 哲三	掲載
12	H24. 2. 24	写真（みりん醸造関連）	2	千葉県報道広報課	掲載
13	H24. 2. 26	写真（利根運河開削ほか）	一括	（社）流山青年会議所	放映
14	H24. 3. 23	写真（利根運河開削）	2	（株）プラスミック CFP	放映

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、国登録有形文化財推薦について、その経緯を報告するため平成 23 年 6 月 3 日（金）に開催した。

流山市文化財審議会委員名簿

氏名	役職	備考	
小川 浩	昭和女子大学講師	民俗文化財	
志田 光	元流山市立東部中学校長	有形文化財	
下津谷 達男	日本考古学協会員	埋蔵文化財	
武田 昭子	昭和女子大学教授	有形文化財	
常木 晃	筑波大学教授	埋蔵文化財	
日塔 和彦	東京藝術大学客員教授	有形文化財	
古谷 和史	諏訪神社神職	有形文化財	会長
松浦 宥一郎	元東京国立博物館 上席研究員	埋蔵文化財	
山田 友治	東京工芸大学講師	有形文化財	
鎧 禮子	聖徳大学教授	記念物	副会長

■指定文化財

●流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は 40 件である。（単位：件）

区分	県指定		市指定			国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	28	7	1	2

●千葉県指定文化財一覧

指定番号	種別	名 称	員数	所在地	管理者	指定年月日
千有第 169号	考古	安蒜家板石塔婆	2 基	西深井 2 6 1	個人	昭和55年2月22日
千有民第 5 号	有民	流山のみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6	流山市教育委員会	平成11年3月30日

●流山市指定有形文化財一覧

指定番号	種別	名 称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形 1	建造物	諏訪神社 (本殿・幣殿・拝殿)	1 棟	駒木 6 5 7	諏訪神社	昭和55年3月31日
有形 2	考 古	東福寺 二十一仏板碑	1 基	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	昭和55年3月31日
有形 3	工 芸	成願寺 鰯口	1 口	駒木 2 2 4	成願寺	昭和55年3月31日
有形 4	彫 刻	木造愛染明王坐像	1 軀	中 5 8 - 1 (愛染堂)	光明院	昭和56年2月24日
有形 5	彫 刻	菩薩形坐像	1 軀	流山 6 - 6 5 1	光明院	昭和59年3月31日
有形 6	彫 刻	観音菩薩坐像	1 軀	名都借 9 8 0	広寿寺	昭和55年3月31日
有形 7	彫 刻	観音菩薩坐像	1 軀	桐ヶ谷 2 3 0	西栄寺	昭和59年3月30日
有形 8	彫 刻	阿彌陀如来坐像	1 軀	桐ヶ谷 2 3 0	西栄寺	昭和59年3月30日
有形 9	彫 刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11 軀	西平井 1 4 3 2	本覚寺	昭和59年3月30日
有形 10	彫 刻	日蓮上人坐像	1 軀	駒木台 1 8 5	法栄寺	昭和59年3月30日
有形 11	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	昭和59年3月30日
有形 12	彫 刻	金剛力士立像	2 軀	名都借 1 0 2 4	清瀧院	昭和59年3月30日
有形 13	彫 刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1001 軀	鰯ヶ崎 1 0 2 3 - 2 (千仏堂)	東福寺	昭和59年3月30日
				鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成 1 9 年 7 月 2 7 日 所在の場所変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成 2 1 年 1 2 月 9 日 追加指定
有形 14	彫 刻	石造十二神将	12 軀	市野谷 5 6 3 - 1 (円東寺)	光明院	昭和62年6月4日
				市野谷 5 6 3 - 1	円東寺	平成 1 6 年 1 2 月 1 日 管理者変更
有形 15	建造物	富士塚	1 基	流山 1 - 1 5 3	浅間神社	昭和62年6月4日
※有形16～19		指定変更により欠番				
有形 20	歴 史	額	1 面	流山 4 - 3 5 9 (流山小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形 21	歴 史	鬼瓦	7 点	流山 4 - 3 5 9 (流山小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形 22	歴 史	鬼瓦	7 点	中野久木 3 3 9 (新川小学校)	流山市	昭和63年4月5日
有形 23	絵 画	絹本着色不動明王及び二童子像	1 幅	名都借 1 0 2 4	清瀧院	平成2年12月4日
有形 24	絵 画	紙本淡彩大日如来像	1 幅	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成2年12月4日
有形 25	絵 画	紙本着色釈迦涅槃図	1 幅	駒木 2 2 4	成願寺	平成2年12月4日
有形 26	絵 画	絹本着色釈迦十六善神像付外箱及び大般若経	1 幅	桐ヶ谷 2 3 0	西栄寺	平成2年12月4日

有形 27	絵 画	紙本著色道興大師像	1 幅	鰯ヶ崎 1 0 3 3	東福寺	平成2年12月4日
有形 28	絵 画	紙本著色日蓮上人像	1 幅	流山 2 - 1 3 0	常与寺	平成2年12月4日
有形 29	建造物	鰯ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鰯崎邨古冢碑)	1 基	鰯ヶ崎 1 2 6 5	個人	平成15年3月31日
有形 30	歴 史	吉野誠写真資料	2193 点	流山市立博物館	個人	平成16年7月6日
有形 31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1 基	非公表	個人	平成20年5月7日
有形 32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1 基	流山市立博物館	流山市	平成20年5月7日

●流山市指定民俗文化財一覧

指定番号	区分	名 称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗 1	無形	鰯ヶ崎おびしゃ行事	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存会 鰯ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗 2	無形	ゲンガラ餅行事	ゲンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月の第2 日曜日	昭和52年12月22日
民俗 3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和54年1月23日
民俗 4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1 式	昭和62年6月4日
民俗 5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔281	1面	昭和62年6月4日
民俗 6	有形	「俵藤太百足退治の図」絵馬	東福寺 流山市鰯ヶ崎 1303	1面	昭和62年6月4日
民俗 7	有形	流山三丁目庚申講関係資料	流山三丁目自治会 流山三丁目322地先、349	113点	平成23年7月19日

●流山市指定記念物一覧

指定番号	種別	名 称	面積	所在地	管理者	指定年月日
記 1	史 跡	小林一茶寄寓の地	1, 009.46m ²	流山 6 - 6 7 0 - 1	流山市	平成2年12月4日

●国登録有形文化財

No	名 称	面積	所在地	管理者	登録年月日
1	呉服新川屋店舗	5 5 m ²	加 6 - 1 3 0 5	個人	平成16年11月8日
2	寺田園旧店舗	6 7 m ²	加 2 - 1 0 1 - 1	個人	平成23年7月25日

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

市指定文化財及び指定候補文化財等の調査を専門家の協力を得て実施した。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	武村家旧宅（3棟） 寝具ササヤ土蔵実 測調査	流山一丁目	平成24年 1月14日～2 月29日	国登録有形文化財候補建造物4棟の実測図 を作成し、建物内・外の建築学的詳細調査 を実施した。
2	武村家旧宅（3棟）	流山一丁目	平成24年 1月18日	流山市文化財審議委員日塔和彦氏に、国 登録有形文化財として推薦するための実 地調査を依頼して行った。

●文化財保存事業

文化財等の保存・修復を専門家の協力を得て実施した。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	三輪野山向原古墳 出土鉄製品劣化防 止処理	流山市立博物 館等	平成23年7月 21日～平成 24年3月25日	昭和61年の三輪野山向原古墳発掘調査で出 土した鉄剣類の脆弱化が危惧されるた め、さらなる劣化を防止するための処理 を委託した。

●文化財周知事業

指定文化財の説明看板設置・建替えにより、その内容を伝えた。

No.	事業名	実施場所	実施期間	内 容
1	指定文化財 説明看板設置	中54（仮）	平成23年 9月16日 ～12月25日	所在移転した市指定有形文化財4号「愛染 明王坐像」の説明看板を設置した。
2	指定文化財 説明看板設置	流山三丁目		新たに指定した市指定民俗文化財7号 「流山三丁目庚申講関係資料」の説明看 板を設置した。

●無形民俗文化財支援事業

3 件の民俗行事の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝 承 地	行事实施年月日
流山市指定無形文化財等 保存事業補助金	大しめ縄行事保存事業	流山 6 丁目 赤城神社	平成23年10月 9日
	デングラ餅行事保存事業	三輪野山 三輪茂侶神社	平成24年 1月 8日
	鰯ヶ崎おびしゃ行事保存 事業	鰯ヶ崎雷神社	平成24年 1月20日

●指定文化財の修理等に関する補助金

市指定民俗文化財 7 号流山三丁目庚申講関係資料の保存修理に対し補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	所在地	事業実施期間
流山市指定有形文化財等 修理事業補助金	流山市指定民俗文化財7号 流山三丁目庚申講関係資 料 保存修理事業	流山市流山三丁 目 322地先	平成23年10月2日から 11月10日

■埋蔵文化財保護事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

ア 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など （単位：件）

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数				960
内訳	「93条」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	開発行為時回答	届出等不要
	81	17	90	772

開発指導要綱等に基づく事前協議件数									74
指導内容	周知遺跡内(全域)				一部遺跡内	周知遺跡外			「遺跡なし回答」交付済
	「93条」提出依頼	「93条」届出済	県指導済	発掘調査終了済	「確認依頼」提出依頼	「確認依頼」提出依頼	「確認依頼」届出済	届出不要	
	2	0	3	16	2	10	1	34	6

書面による確認・協議件数					21
内訳	確認依頼			協議依頼	
	遺跡あり	遺跡なし	協議中	遺跡あり	遺跡なし
	1	17	1	1	1

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数 （単位：件）

種 別	受 理 数	指 導			
		発掘調査	工事立会	慎重工事	取下げ
文化財保護法 第93条 (民間開発届出)	16	1	0	14	1
文化財保護法 第94条 (公共工事通知)	13	1	11	1	

ウ 常磐新線区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数＜県事業＞
（単位：件）

地 区 名	受 理 数	指 導		
		発掘調査	工事立会	慎重工事
新市街地地区	11	6	3	2
運動公園地区	20	14	1	5

8 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査 3 件と本調査 2 件について、国・県補助対象事業・市単独事業として実施し、開発行為などで失われる遺跡の記録保存に努めた。

NO.	遺 跡 名	所 在 地	発掘期間	面 積	時代・概要	備考
1	小谷貝塚G地点	江戸川台西 四丁目183番	23. 4. 6 ～ 23. 4. 11	4 0 m ² / 4 2 3. 12m ²	縄文時代集落跡	確
2			23. 4. 25 ～ 23. 6. 10	4 2 3. 12m ²		本
3	長崎金乗院遺跡 第2地点	長崎二丁目 24番地1の一 部	23. 10. 3 ～ 23. 10. 11	1 5 0 m ² / 1, 431. 94 m ²	縄文時代・古墳時 代・中世 集落跡	確
4			23. 10. 12 ～ 23. 11. 17	7 4 0 m ²		本
5	三輪野山貝塚 第10地点	三輪野山二 丁目353-2 他	24. 1. 23 ～ 24. 1. 27	2 3. 25 m ²	縄文時代貝塚 ・集落跡	確

※確＝確認調査，本＝本発掘調査

※国・県補助対象事業：1・2・3

市単独事業 4・5

9 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

整理・作業を継続するとともに随時報告書を刊行し、記録保存とその公開を進めた。

N o	遺 跡 名	面 積	時代・概要	整 理 内 容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
2	西平井・鰯ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び図面整理等	未定
3	向下遺跡・野々下元木戸遺跡(第4次調査)	本調査面積 6,439㎡	縄文～近世	報告書刊行 A 4 判 200ページ	
4	平成22年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	報告書刊行 A 4 判 24ページ	
5	三輪野山遺跡群出土遺物洗浄業務委託(緊急雇用創出事業)		縄文時代～近世	三輪野山貝塚及び三輪野山宮前遺跡より出土した500箱分の遺物洗浄作業を民間企業に委託するもの。遺物整理・洗浄作業・乾燥・収納・台帳との照合を実施、成果品を納入した。	

■出土資料保存処理・分析

出土資料の中から劣化し易いものや研究上必要なものを選択し、業務委託により保存処理や化学分析を実施した。

N o	名 称	内 容
1	三輪野山遺跡群出土炭化材(焼失家屋)・炭化種子同定業務委託	三輪野山遺跡群で検出された、焼失家屋の炭化材、炭化種についての同定業務を委託した。
2	三輪野山遺跡群出土石器石材鑑定業務委託	三輪野山遺跡群から出土した、石器の石材についての鑑定業務を委託した。

10 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業のひとつで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地はかつて、葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30 km 圏内に位置し人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室をもち、民具等資料の収蔵・展示も行っていった。郷土資料館はそれをさらに充実拡大するものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日	流山市市制施行
昭和 42 年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和 49 年	流山市の 3 か年実施計画に市立図書館の構想が盛られる
昭和 50 年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行 10 周年記念事業に位置付けられる
昭和 51 年 4 月 1 日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和 52 年	コレクター永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和 52 年 7 月 15 日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和 53 年 4 月 1 日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和 53 年 6 月 1 日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和 54 年 10 月 1 日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和 55 年 3 月 1 日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和 55 年 3 月 20 日	博物館法に基づく登録館となる
昭和 55 年 4 月 1 日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和 56 年 4 月 1 日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和 57 年 3 月 31 日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和 59 年 4 月 1 日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和 63 年 9 月 3 日	永井コレクションを中心にオーストラリア ブロードメドウ市で「日本文化展」を開催 9 月 30 日まで
昭和 63 年 10 月 15 日	企画展『武士と町人ー永井コレクションよりー』を収蔵展に展示替え
平成 7 年 4 月 4 日	一茶双樹記念館開館
平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる

平成 12 年 12 月 22 日	リニューアル改修工事着手
平成 13 年 4 月 1 日	常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン
平成 13 年 10 月 10 日	杜のアトリエ黎明開館
平成 14 年 4 月 1 日	一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる 機構改革により管理係と学芸係となる
平成 18 年 4 月 1 日	指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理者となる。（平成 18 年度指定管理者：(株)グリーンダイナミクス）
平成 19 年 4 月 1 日	流山市史編集委員会設置要綱施行
平成 20 年 3 月 31 日	流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなった。）
平成 20 年 11 月 17 日	一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m ² ）
平成 21 年 4 月 1 日	市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され課名が「図書・博物館」となる。また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなった。



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

建築面積	1,131.00 m ²
延床面積	2 階 720.00 m ²
	3 階 960.00 m ²
	R 階 72.00 m ²
合計	1,752.00 m ²
敷地面積	4,826.78 m ²
(図書館敷地を含む)	

2 構造

鉄筋コンクリート造り 2 階建
(図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

ザイマ・サトー建築設計事務所

4 建築工事

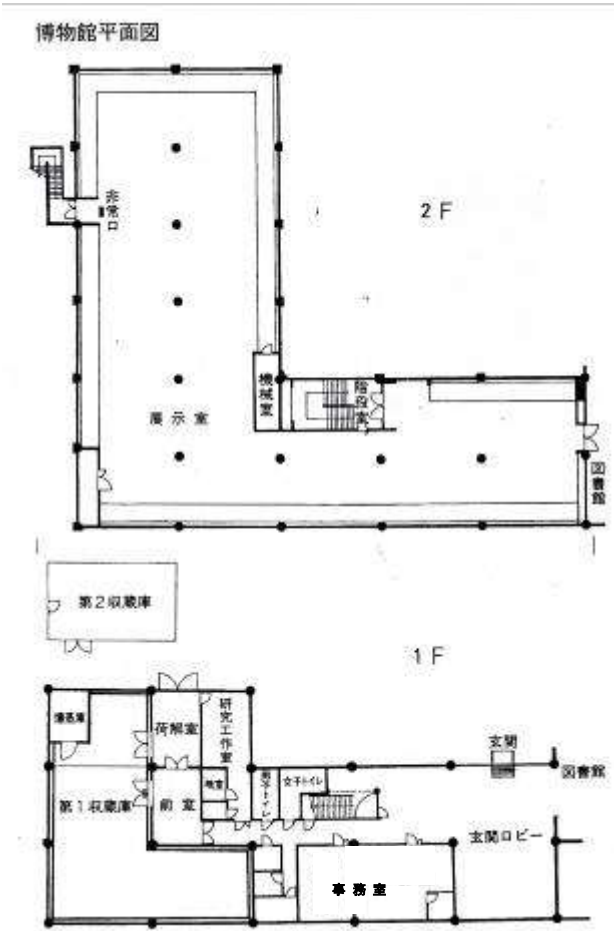
清水建設株式会社

着工 昭和 52 年 7 月 26 日

竣工 昭和 53 年 3 月 20 日

5 各室面積一覧

階	室 名	延面積
2 階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前 室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊 下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
	小 計	720.0 m ²
3 階	展示室	916.0 m ²
	第 2 展示室 (展示室のうち)	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
	小 計	960.0 m ²
R	機械室	72.0 m ²
合 計		1,752.0 m ²



6 建物総工費 254,613千円

内 訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小 計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小 計	7,173,790 円
合 計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地 方 債	50,000,000 円
一 般 財 源	140,613,000 円
合 計	254,613,000 円

8 展示設計・施工

日本エキジビション企画プロダクション

9 展示総事業費 46,250千円

10 収蔵庫増設費 19,600千円

11 リニューアル事業費 43,129千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100KVA 2台
- (4) 予備電源（蓄電池） 12V 120AH

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

5 防火設備

- (1) ハロン 1301 消化設備（収蔵庫）
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

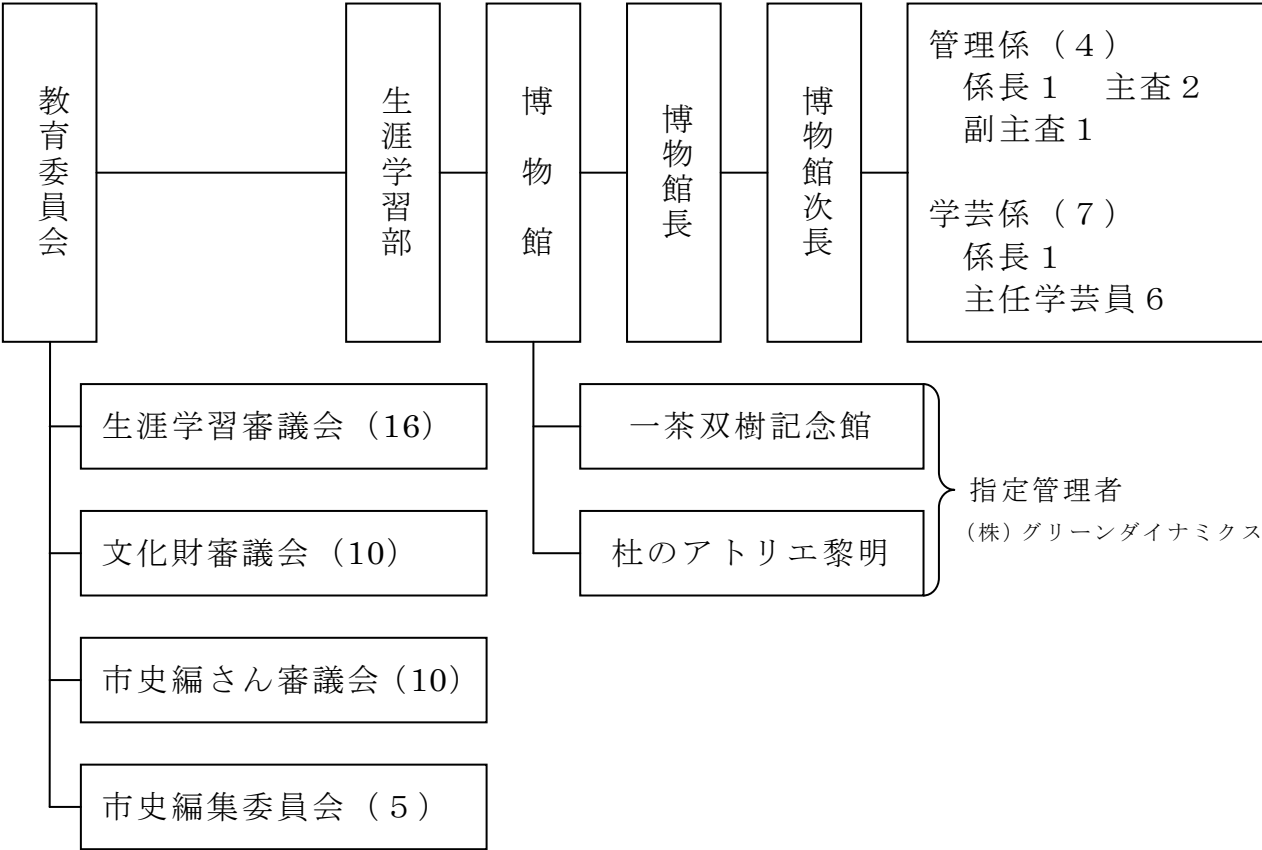
4 昇降設備（収蔵庫～展示室）

積載量 300 kg
か ご 1m×1m×1.2m(H)

6 防犯設備

総合ガードシステム（委託）

■平成 23 年度博物館組織



●職員

館長	鈴木 忠
次長	須田 英男
管理係	係長：須賀 正英
	主査：藤原 勉
	主査：白戸 雄
	副主査：佐藤 成雄
学芸係	係長：小栗 信一郎
	主任学芸員：増崎 勝仁
	主任学芸員：遠山 仁恵
	主任学芸員：北澤 滋
	主任学芸員：鈴木 智彦
	主任学芸員：小川 勝和
	主任学芸員：川根 正教



●臨時職員

一般事務 (管理係)	2 名
資料調査員 (学芸係)	3 名
資料整理員 (学芸係)	2 名
企画展監視員 (学芸係)	8 名 (第 1 ～ 4 回 各 2 人)

■平成 23 年度 実施事業一覧

期日	内 容	備 考
4月6日	小谷貝塚G地点 確認調査	～4/11
4月16日	博物館子ども教室・勾玉作り	
4月25日	小谷貝塚G地点 本調査	～6/10
5月13日	八木南小学校・6年生総合学習・勾玉づくり	講師派遣
5月17日	企画展「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の 仏像と信仰～」	～7/29
5月28日	博物館子ども教室・茶道教室	一茶双樹記念館
6月2日	大人の木曜講座「アンギン織を体験」（第1回）	図書館会議室
6月3日	文化財審議会	図書館会議室
6月9日	大人の木曜講座「アンギン織を体験」（第2回）	図書館会議室
6月16日	大人の木曜講座「アンギン織を体験」（第3回）	図書館会議室
6月20日	「知の講座」（第1回）「マヤ文明の概要」	生涯学習センター
6月25日	博物館子ども教室・アンギン織	
6月28日	流山史跡探訪友の会前期講座	講師派遣（縄文・弥生時代の流山）
7月4日	「知の講座」（第2回）「マヤ文字解読の歴史」	生涯学習センター
7月11日	「知の講座」（第3回）「マヤ文字の解読」	生涯学習センター
7月18日	「修復完了 愛染明王坐像展～旧長福寺の仏像と 信仰～」関連講座	
7月25日	寺田園旧店舗・国登録有形文化財登録	
7月27日 28日	博物館子ども教室 夏休み体験スペシャル ～縄文世界を体験しよう～	土器にさわろう・洗ってみよう
7月27日 28日	夢・仕事ぴったりに体験・西初石小学校 2人 東深井小学校 4人	博物館子ども教室 夏休み体験ス ペシャルに参加
8月1日 2日	職場体験・県立船橋古和釜高校 2年生・3人	
8月6日	第1回企画展「ちょっと昔の暮らし」	～10/23
8月24日	博物館実習・実習生4名	～9/1（6日間）
8月25日 26日	博物館子ども教室 夏休み体験スペシャル2 ～昔の暮らしを体験しよう～	

8月25日 26日	夢・仕事ぴったりに体験・流山小学校 4人 西初石小学校 3人 東深井小学校 5人 八木北小学校 3人	博物館子ども教室 夏休み体験スペシャルに参加
9月1日	寺田園旧店舗・登録看板設置	
9月6日 7日	職場体験・常盤松中学校 2年生・2人	
9月8日 9日	職場体験・南部中学校 2年生・4人	
9月16日	指定文化財説明看板設置	～12/25 中54 愛染明王坐像 流山三丁目庚申講関係資料
9月23日	流山市歴史文化研究会・第6回 利根運河まつり	協力事業
9月25日	博物館子ども教室・勾玉づくり	
10月2日	流山市指定有形文化財等保存事業補助金交付	～11/10 流山三丁目庚申講関係資料 保存修理事業
10月3日	長崎金乗院遺跡第2地点 確認調査	～10/11
10月9日	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	大しめ縄行事保存事業（流山六丁目 赤城神社）
10月12日	長崎金乗院遺跡第2地点 本調査	～11/17
10月13日	大人の木曜講座「懐かしきガリ版刷りを体験」 （第1回）	図書館会議室
10月20日	大人の木曜講座「懐かしきガリ版刷りを体験」 （第2回）	図書館会議室
10月22日	博物館子ども教室・どんぐり工作	
10月27日	大人の木曜講座「懐かしきガリ版刷りを体験」 （第3回）	図書館会議室
10月29日	（株）グリーンダイナミクス・第7回 小林一茶 まつり	協力事業（流山市歴史文化研究会後援）
11月9日 10日	職場体験・流山北高等学校 2年生・3人	
11月12日	第35回 千葉県移動美術館	～12/4
11月13日	市史講座「石造物講座」（1回目）	図書館会議室
11月16日 17日	職場体験・北部中学校 2年生・1人	
11月17日	流山史跡探訪友の会講座	講師派遣（みりんと流山）
11月20日	市史講座「石造物講座」（2回目）	図書館会議室

11月23日	「第35回 千葉県移動美術館」ギャラリートーク	
11月24日 25日	職場体験・東部中学校 2年生・1人	
11月26日	市史講座「石造物講座」(3回目)	図書館会議室
11月27日	博物館子ども教室・勾玉づくり	
11月29日	流山史跡探訪友の会後期講座	講師派遣(古代・中世の流山)
12月17日	博物館子ども教室・たこ作りに挑戦	生涯学習センター
1月7日	市制施行45周年 姉妹都市締結記念 石川県能登町展	～1/29
1月8日	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	デングラ餅行事保存事業(三輪野山茂侶神社)
1月14日	武村家旧宅(3棟)・寝具ササヤ土蔵実測調査	～2/29 流山一丁目・(有)日本建築研究所
1月18日	武村家旧宅(3棟) 実地調査	流山一丁目・文化財審議委員
1月20日	市指定無形民俗文化財保存事業補助金交付	おびしゃ行事保存事業(鰯ヶ崎雷神社)
1月21日	博物館子ども教室・雛人形作り	
1月23日	三輪野山貝塚 第10地点 確認調査	～1/27
1月24日	江戸川台小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔の暮らし)
1月25日	東深井小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔の暮らし)
1月31日	向小金小学校・3年生・社会科学習	講師派遣(古い道具と昔の暮らし)
2月11日	第2回企画展「千葉県北西部地区文化財巡回展 ムラから村へー掘り起こす土地の歴史ー」	～3/25
2月18日	博物館子ども教室・アンギン織	
2月25日	千葉県北西部地区文化財巡回展「ムラから村へ」関連講座	国府・国分寺と周辺の村
3月10日	千葉県北西部地区文化財巡回展「ムラから村へ」関連講座	流山の古代の遺跡
3月13日	流山市史編さん審議会開催	図書館会議室
3月17日	博物館子ども教室・ミニチュアはにわづくり	
通年	古文書の解読	恩田家文書 268点
	資料の収集保管(資料の受贈 15件・51点、図書購入24冊、受領図書529点)	
	・資料の館外貸出し 5件・62点 ・資料の閲覧・撮影・転載許可 14件・58点	
	埋蔵文化財保護事業 埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導等 960件	

1 1 分館の利用状況

■一茶双樹記念館入館者数

流山市流山 6 丁目 670-1 04-7150-5750

月	一般 個人	一般 団体	小中 個人	小中 団体	割引	免 除	観覧者合 計	施 設 使用者	入館者 合 計
4 月	337 人	0 人	5 人	0 人	0 人	154 人	496 人	40 人	536 人
5 月	540 人	6 人	19 人	0 人	0 人	442 人	1,007 人	361 人	1,368 人
6 月	284 人	0 人	7 人	0 人	0 人	604 人	895 人	39 人	934 人
7 月	355 人	48 人	1 人	0 人	0 人	244 人	648 人	35 人	683 人
8 月	125 人	0 人	8 人	0 人	0 人	528 人	661 人	43 人	704 人
9 月	385 人	0 人	12 人	0 人	0 人	284 人	681 人	57 人	738 人
10 月	650 人	65 人	22 人	0 人	0 人	509 人	1,246 人	97 人	1,343 人
11 月	395 人	19 人	10 人	0 人	0 人	510 人	934 人	294 人	1,228 人
12 月	175 人	13 人	6 人	0 人	0 人	136 人	317 人	36 人	353 人
1 月	187 人	0 人	3 人	0 人	0 人	518 人	708 人	30 人	738 人
2 月	281 人	23 人	11 人	0 人	0 人	322 人	637 人	29 人	666 人
3 月	469 人	15 人	20 人	0 人	0 人	330 人	834 人	84 人	918 人
合計	4,183 人	176 人	124 人	0 人	0 人	4,581 人	9,064 人	1,145 人	10,209 人

■杜のアトリエ黎明利用状況 流山市流山 6 丁目 562-2 04-7150-3536

月	作品展	行 事	会 議	その他	合計利用 件数	利 用 日 数	入館者合計
4 月	5 件	3 件			8 件	2 6 日	5 8 9 人
5 月	6 件	2 件			8 件	2 6 日	1 , 7 6 1 人
6 月	4 件	7 件			1 1 件	2 6 日	1 , 1 8 0 人
7 月	2 件	7 件	1 件		1 0 件	2 7 日	5 7 4 人
8 月	4 件	3 件			7 件	2 6 日	3 7 6 人
9 月	5 件	3 件			8 件	2 6 日	7 7 3 人
10 月	3 件	5 件			8 件	2 6 日	9 2 5 人
11 月	4 件	1 件			5 件	2 6 日	9 8 3 人
12 月	4 件	2 件			6 件	2 4 日	3 5 2 人
1 月	3 件	5 件			8 件	2 5 日	1 , 2 9 2 人
2 月	2 件	5 件			7 件	2 5 日	1 , 2 7 7 人
3 月	1 件	7 件			8 件	2 7 日	5 7 3 人
合計	4 3 件	5 0 件	1 件	0 件	9 4 件	3 1 0 日	1 0 , 6 5 5 人

■指定管理者による分館自主事業一覧(一茶双樹記念館・杜のアトリエ黎明)

(株)グリーンダイナミクス

事業名	開催回数	事業内容	参加者数	効果	施設名
楽しさ広がる デジカメ講座	3 回 (3 日) 4/2・16, 6/5	流山在住のマアチュア写真家を講師に、デジカメ撮影の基本からレタッチ、プリントの実践講習までを行う全 4 回の講座の後半 2 回と特別編を実施した。	24 人	江戸川を始めとする流山の風景写真をテーマとし、各受講者のレベルに合わせた懇切丁寧な指導が好評であった。	杜のアトリエ黎明
新選組と流山 展	1 回 (7 日) 4/5~4/12	新選組にまつわる貴重な資料や写真などを展示し、関連書籍等を販売した。	175 人	観光キャンペーンとして同時開催された新選組関連のイベントとも相乗して、流山の歴史・文化に関心を高める機会となった。	杜のアトリエ黎明
春のイースター・ゴスペルコンサート	1 回 (1 日) 4/8	ゴスペルクワイヤー ピュア・プレイズによる演奏をお楽しみいただいた。	35 人	ライブ演奏が和の空間に融合し、来場者に感動を与えた。	一茶双樹記念館
呈 茶	12 日 4/10, 5/5, 6/12, 7/10, 8/14, 9/11, 10/9, 11/13, 12/11, 1/22, 2/12, 3/11	一茶双樹記念館の施設を活用し、茶道親和会の協力を得て、形にこだわらない呈茶を実施した。	233 人	一茶双樹記念館の環境を生かし、広く一般の方々に茶道に親しむ機会を提供した。	一茶庵
大人のための 水彩画教室	23 回 (23 日) 4/13, 5/11, 6/8・22, 7/13・20, 8/10・17, 9/7・28, 10/12・19, 1/12・18・26, 2/1・9・22・23, 3/7・8・21・22	デッサンの基礎から彩色の手法までを分かり易く実戦的に学び、より豊かな趣味の世界を広げるための連続講座を実施した。	248 人	わかりやすいテキストも用意され、楽しい中にも内容の濃い講座として、参加者は大変満足されていた。	杜のアトリエ黎明・ 一茶双樹記念館
平成22年度一茶双樹記念館俳句教室 (第 11 回)	1 回 (1 日) 4/17	小林一茶を偲びながら、広く市民の皆様に俳句の世界に触れていただくことを目的に、年間を通じた教室として「一茶双樹記念館俳句教室」を開講した。	6 人	初心者でも、自由に、楽しみながら学んでいただけの俳句教室として開講した 22 年度講座の最終回として、充実した内容となった。	一茶双樹記念館
花語り茶話会	6 回 (6 日) 4/30, 7/9, 9/10, 11/12, 1/28, 3/24	一茶双樹記念館の和の空間を生かし、季節を代表する植物をテーマとした肩の凝らない茶話会を開催した。	48 人	和やかな雰囲気の中で、日本の自然や風土、園芸文化などに理解を深める機会を提供した。	一茶双樹記念館・杜 のアトリエ黎明
下総葛飾小金 道ウォーキング	1 回 (1 日) 5/4	3 回目となる人気のイベントで、今回は、コース上の主要ポイントにおいて、流山市史跡ガイドの会の方々の協力によるガイドを実施したことにより、参加者の満足度をさらに高めた。	143 人	地域の歴史・文化への関心を高めるとともに、一茶双樹記念館の存在を広く広報する絶好の機会となった。	一茶双樹記念館・杜 のアトリエ黎明
大人のための 水彩画教室作 品展	1 回 (3 日) 5/12~5/14	前年度の受講生有志による作品展を実施した。	70 人	講師の作品も含めて多数の作品が展示され、今年度参加の受講生にとって目標となる作品展となり、一般の来場者にも好評であった。	杜のアトリエ黎明
邦楽コンサート	3 回 (3 日) 5/14, 7/2, 10/15	流山市文化協会邦楽三曲部会員による邦楽演奏を実施した。	74 人	季節に合わせて、親しみある楽曲も含め、質の高い邦楽演奏をお楽しみいただいた。	一茶双樹記念館

季節を楽しむ 簡単クラフト 教室	4 回（4 日） 5/15, 8/24, 11/16, 1/26	昨年度に続き流山在住のデザイナー を講師に迎え、身近な材料で工夫で きるクラフト教室を開催した。	29人	ユニークなテーマでア イデア溢れる作品づく りが毎回好評であっ た。	杜のアトリエ黎明
ローズガーデ ン	2 回（2 4 日） 5/19～5/29, 10/22～11/6	バラのシーズンに合わせ、バラを中 心とした修景展示を行うとともに、 花苗の販売を行い、来館者サービス を図った。	2504人	恒例となったバラ展示 で、品種にこだわった 修景が来館者から大変 好評をいただいた。	杜のアトリエ黎明・ 一茶双樹記念館
オープンガー デン講座	1 回（1 日） 5/20	オープンガーデン統一公開日にちな み、両施設の庭園をガイドし、植物 にまつわるエピソード等を紹介する 講座を実施した。	21人	両施設の庭園を改めて 紹介することにより、 関心を深めていただ き、四季折々の庭園の 楽しみ方を理解してい ただくことができた。	一茶双樹記念館・杜 のアトリエ黎明
デジカメ教室 受講生作品展	1 回（4 日） 6/9～6/12	前年度の受講生有志による作品展を 実施した。	118人	講師の作品も含めて有 志多数の作品が展示さ れ、今年度参加の受講 生にとって目標となる 作品展となり、一般の 来場者にも好評であっ た。	杜のアトリエ黎明
初歩のデジタ ルカメラ講座	4 回（4 日） 6/11・25, 7/13・20	デジカメの基本操作を習得し、身近 な素材を使った実践撮影演習を行 い、データの保存方法や編集方法を 学ぶ講座を開催した。	42人	熱心な講師の解説が好 評で、受講生も熱心に 講義や実習にとりく んだ。	杜のアトリエ黎明
一茶双樹記念 館の七夕まつ り・ギンナン 細工展	1 回（1 0 日） 6/26～7/7	ササを飾り、自由な遊びコーナーを 設け、来場者に、短冊に願い事を書 いて飾りつけいただいた。中学生以 下の入場を無料とし、小学生には金 平糖をプレゼントした。ギンナン人 形で一茶の句の情景を表現したギ ンナン細工展を併催し、好評であっ た。	327人	昔懐かしい和の空間 で、日本の夏の風物詩 を楽しむ機会を提供し た。	一茶双樹記念館
ガーデニング 講座	4 回（4 日） 7/8, 9/9, 11/11, 2/10	ガーデナー初級者のためのガーデ ニング講座（全 4 回）を開催した。	49人	わかりやすいテキスト を使用し、参加者の質 問に対しても丁寧に 対応する講習内容が好評 で、家庭と地域の緑化 に効果があった。	一茶双樹記念館
子ども絵画教 室	1 回（3 日） 7/27～7/29	本年度 4 回目となる講座で、3 日間 それぞれのテーマを設定し、基礎的 なデッサンや彩色の技法を楽しく講 習した。	22人	過去 3 年に続き好評の うちに終了し、8 月に 作品展を開催した。	杜のアトリエ黎明
一茶双樹記念 館小江戸風物 詩	1 回（2 日） 8/6・7	日本の夏の風物詩を、一茶双樹記念 館の双樹亭及び庭園にて展開した。 2 日間入館無料とし、1 日目は夜間 開園も行った。	290人	昔懐かしい和の空間 で、日本の夏の風物詩 を楽しむ機会を提供し た。	一茶双樹記念館
子ども絵画教 室作品展	1 回（3 日） 8/19～8/21	7 月 2 7 日～2 9 日に実施した「子 ども絵画教室」の作品を 1 名 1 点ず つ、額装し展示した。	79人	人気の講座の作品展と して、来場者は熱心に 観賞、夏休みの宿題用 として最終日に作品を 引き取る生徒も多く あった。	杜のアトリエ黎明
観月の会	1 回（1 日） 9/11	一茶双樹記念館の庭園の環境を生か し、ススキや月見団子等で季節の風 情ある修景を行う中で、流山三曲会 の協力を得て、月に寄せた名曲など の演奏を楽しんでいた。	46人	天候も回復して観月で き、演奏者の解説や、 月見団子のサービスが 好評であった。	一茶双樹記念館

デジタル写真編集(レタッチ)講座	3回(3日) 10/1・8・15	恒例のデジカメ講座であり、今回はレタッチ技術に重点を置いた内容で実施した。	12人	参加者はやや少なかったが、同時期に実施した講師による写真展への関心が高く、今後も内容を工夫しつつ継続的な展開を図りたい。	杜のアトリエ黎明
間香	1回(1日) 10/2	香木の香りを深く味わって香りを当てる、500年の歴史を持つ優雅な遊び香道を、専門講師の指導で体験いただいた。	54人	一茶双樹記念館の環境を生かした事業として、昨年に続き、参加者には大変好評であった。	一茶双樹記念館
第7回小林一茶まつり	1回(13日) 10/23~11/6	事前募集した俳句作品約1600句の展示と人気投票、一茶句碑めぐりウォーキング、講演会等を展開した。	680人	昨年に続き2回目となった俳句募集には多数の作品が集まり、人気投票も多くの参加があった。その他のイベントも一茶まつりらしい特色があり好評であった。	一茶双樹記念館
一茶句碑めぐりウォーキング	1回(1日) 10/29	「第7回小林一茶まつり」の企画として、取手市・守谷市、及び流山市内4箇所の一茶句碑を巡るウォーキングイベントとして、流山史跡ガイドの会の協力を得て実施した。	7人	一茶ゆかりの取手・守谷へ足を伸ばし、6箇所の句碑を巡る変化のあるイベントとなり、ガイド内容も好評であった。参加者からは、今後、周辺都県の句碑めぐり等に発展継続の要望が多く出された。	一茶双樹記念館
講演会「一茶の俳句から生まれる音楽」	1回(1日) 10/31	「第7回小林一茶まつり」の企画として、作曲家・仙道作三氏を講師に、作曲されたオペラ「小林一茶七番日記」で歌われる俳句の紹介を中心に、一茶の俳句に寄せる思いを語っていただいた。	47人	俳句から音楽を創造するお話が興味深く、一茶に寄せる講師の深い愛情が感じられ、大変好評であった。	一茶双樹記念館
江戸川大学駒木祭出展	1回(2日) 11/2・3	流山市内の大学である江戸川大学の学園祭「駒木祭」に出展参加し、関連書籍等の販売、パンフレット・チラシの配布により当施設のPRを行った。	200人	ライフデザイン学科教授の全面的な協力のもと、学科の展示場所の一角をお借りして出展し、学生をはじめ一般来場者に向けた施設PRを行う貴重な機会となった。	江戸川大学
「一茶双樹俳句大会」表彰式	1回(1日) 11/27	「一茶双樹俳句大会」の約1600句の応募作品の中から、第7回小林一茶まつり来場者の人気投票で選ばれた入賞者の表彰式を実施した。	207人	表彰式には昨年以上の参加をいただき、当施設に初めて来館した方も多く、格好の施設PRの場となるとともに、市民の俳句への関心を高めることができた。	一茶双樹記念館
江戸川散歩とみりんの街散策ウォーク	1回(1日) 11/29	みりんの町流山の歴史をたどり、江戸川河岸の散策と流山キッコーマン工場でのみりんにまつわるレクチャーを組合せたユニークなイベントを実施した。	26人	流山キッコーマンの全面的な協力のもと、興味深いイベントとすることができ、参加者の満足度も高かった。市関係者も多く参加し、今後の本町活性化の動きにも貢献することができた。	一茶双樹記念館他

新春企画 華麗なる赤城神社展	1 回 (12 日) 1/1~1/15	恒例の新春企画展として、明治期の文人である寺崎広業、田山花袋、竹久夢二らが詣でた赤城神社の華麗なる系譜を紹介した。	1120人	流山の地名発祥の地でもある赤城神社の知られざる側面にスポットをあて、貴重な文献・資料の展示も充実し、高い評価を得た。	杜のアトリエ黎明
デジタル写真講座	5 回 (5 日) 1/21, 2/4・25, 3/10・31	経験豊富な講師による、より楽しいデジカメ写真撮影を目指す講座を、補講を含めて 5 回連続で実施した。	36人	最終回はお台場への撮影会を実施、参加者の要望により、補講も実施されるほど充実した内容となった。	杜のアトリエ黎明
第 2 回流鉄展	1 回 (9 日) 2/10~2/19	流鉄の歩みを、歴史資料や懐かしい写真、風景画、鉄道車両模型 (HOGEEJ) などの展示を通して紹介した。	1078人	流山駅ジオラマの展示、HO 線路のレイアウトと車両模型の運転をはじめ、鉄道ファンばかりでなく幅広い来場者に好評を得た。	杜のアトリエ黎明
おとなのためのひなまつり	1 回 (20 日) 2/18~3/11	一茶双樹記念館の和の空間に、今では飾る家庭が減ってしまった段飾りの雛人形をはじめ、様々なひな人形を展示した。	942人	大人の集客を中心にすえ、創作作品や文化的価値ある展示品等を観賞いただき、また昔の生活や遊びを思い出すきっかけとなり好評であった。	一茶双樹記念館
琴のしらべ	1 回 (1 日) 3/3	ひなまつりのイベントとして、流山市文化協会邦楽三曲会会員の演奏により、大人も子どもも楽しめるひなまつりの曲を楽しんでいただいた。	60人	ひなまつりにふさわしい、美しい琴の音色に浸っていただいた。	一茶双樹記念館
大正琴のしらべ	1 回 (1 日) 3/4	ひなまつりのイベントとして、地元で活躍中のグループ「新大正琴なのはな」の方々の演奏により、懐かしいメロディーをお楽しみいただいた。	50人	参加者も一緒にメロディーを口ずさみ、アンコール演奏もあって大変盛り上がり、演奏者、参加者ともに満足する充実したイベントとなった。	一茶双樹記念館
計			9,102人		

1 2 流山市立博物館友の会活動報告

平成 23 年度の活動経過を報告します。毎年刊行の『東葛流山研究』は、その時々
のいろいろな課題を取り上げ、昭和 57 年
創刊号発刊以来、ついに第 30 号を発刊い
たしました。本年度の第 30 号は「楽しい
東葛地名辞典」として、長年課題として
きた私たちふるさとの地名に挑戦しまし
た。また、会報誌『におどり』は 93、94、
95 号を発刊することができました。



恒例の文学歴史散歩は「関東の小京都鎌倉」 『東葛流山研究』創刊号～30 号

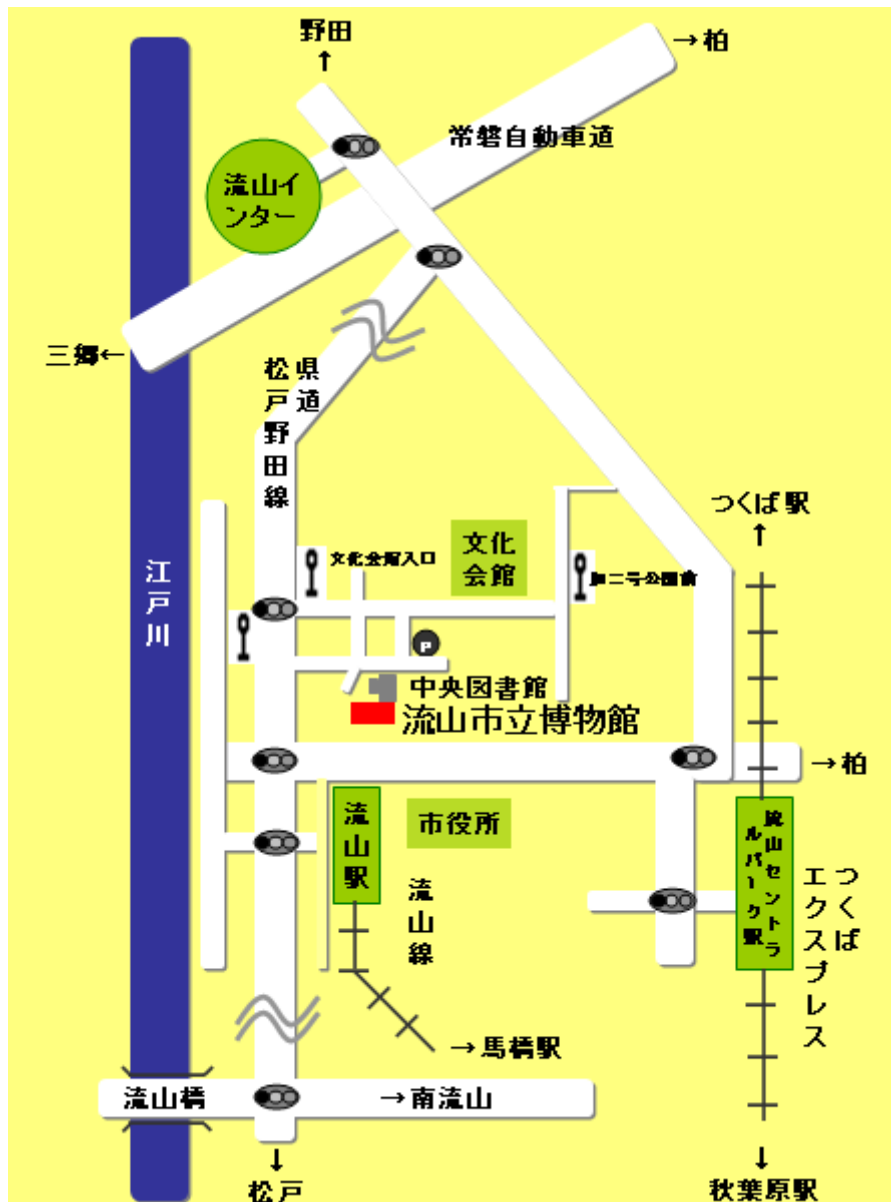
「利根川界限」「土浦、石岡界限」を、また、1 泊旅行として「箱根伊豆文学歴史散歩」を
講師の説明を聞きながら実施しました。大震災を語るでは、3/11 大震災についての思いを話
し合い、せめてできること募金集めをしました。

本年度の友の会 3 講座、朗読講座は、24 年の発表会に向け練習を。川柳講座は、太田講師
のもとに新しい課題に励んでいます。文章講座も作家の文章や心に残る詩をを読み、その作
家や詩人の世界を勉強しました。忘年会、新年会では会員同士のつながりを強め、輪が広が
りました。

1 年間の足跡（毎月の記事、朗読、川柳の 3 講座は省略）

- 23. 4. 4 「川を謳う」友の会スプリングコンサート
- 23. 4.29 流山市立博物館友の会総会、活動計画、会計予算等可決、
新会長辻野吉勝他役員を承認
講演会「みりと流山」 前流山市立図書・博物館長 川根正教氏
- 23. 5. 7 関東の小京都めぐり～鎌倉編～ 講師 山本鉦太郎
- 23. 6.18 「東日本大震災に思う」個人個人の心情を語る会
「楽しい東葛地名辞典」執筆合評会
- 23. 6.21 『におどり 93 号』発刊
- 23. 6.24 『東葛流山研究第 30 号記念号』第 1 回編集会議、書名「東葛地名辞典」と
決定
- 23. 7.23 第 5 回ワイワイ討論会「東葛各地の文化団体との提携」「友の会の活性化」
- 23. 9.17 新作かるた発表会 アトリエ黎明 中村哲夫
一茶双樹記念館にて「かるた大会」
- 23.10. 9 役員会、博物館企画展「ちょっと昔の暮らし」見学
- 23.10.22 『におどり 94 号』発刊
- 23.10.23・24 秋の箱根・伊豆歴史文学散歩 講師 山本鉦太郎
- 23.11.27 利根川界限を歩く～赤松宗旦、柳田國男、岡田武松～ 講師 相原正義
- 23.12.18 爆笑忘年会 おぐらホールにて
- 24. 1.15 楽しい辰年新年会 生涯学習センター
- 24. 2.18 『におどり 95 号』発刊
- 24. 2.19 「利根運河の歴史 120 年とオランダ」 講師 新保國弘
- 24. 3.11 「土浦・石岡の歴史と町並み散歩」 講師 中村哲夫
- 24. 3.21 『東葛流山研究』第 30 号「楽しい東葛地名事典」発刊

交通のご案内



- 交通：〔電車〕JR馬橋駅又は新松戸駅より流鉄流山線に乗換
流山駅下車 徒歩約 7 分
つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約 22 分
〔バス〕京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
〔自動車〕常磐自動車道流山インターより約 7 分
県道松戸野田線流山中央交番前
- 開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時
- 休館日：毎週月曜日（国民の祝日が月曜日の場合はその翌日）
毎月月末の日（但し、月末の日が土・日曜日の場合は除く）
年末年始、その他臨時開館・休館があります。
- 入館料：特別展を除き入館料は無料です。
特別展（大人 210 円、小人 100 円）
但し、団体など減免制度がありますので、お問い合わせください